

特集

と姉妹町を締結

産業等の交流と親睦を深める

各団体長など約90人が出席



ガッチリと握手を交わす向後町長(左)と上山田町山崎町長(右)

両町民各層の幅広い交流を実現

7月12日午前11時から、町民会館で姉妹町締結式が行われました。

当日は、長野県更級郡上山田町から山崎尚夫町長初め、合津司議長他9人が、町からは向後町長・浅野議長を初め、各種団体長など総勢約90人が出席しました。

締結式では両町長の式辞、姉妹町締結文の朗読、姉妹町締結書及び町旗の交換などが行われました。

両町長とも式辞では、「両町民各層の幅広い交流を実現したい。この締結を契機に両町の発展と福祉の向上に寄与したい。」と述べられ、

町旗の交換が行われた後には、笑顔でかたい握手を交わしました。

18日には、上山田町の大イベントである温泉夏祭りに向後町長・浅野議長らが招かれ、姉妹町締結披露が行われました。

一通の手紙が縁結び

齊藤前町長時代に、町政施行40周年の記念事業のひとつとして、山の手の町で互いに切磋琢磨できる新たな姉妹町を探していました。

その矢先の平成6年3月に、長野県更級郡上山田町の山崎町長から、千葉県の海に面している町と姉妹町を結べればという一通の手

紙をいただいたことが交流の始まりです。

その後、両町の職員や議会の視察交流、あるいはマレットゴルフ等を中心としたスポーツ団体等の交流を2年2カ月積み重ねてきました。

そして、この6月両町議会(光町は6月19日)に姉